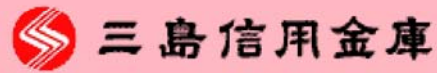


さんしん NEWS



No.193(平成20年4月25日発行)



経営者インタビュー



株式会社 坐漁荘
代表取締役:松本 誠一郎 氏
女将:松本 美代 氏

住所 伊東市八幡野1741
TEL 0557-53-1170
URL <http://www.zagayosoh.com>

1963年 伊東市内において企業の福利厚生サービスとして創業
1965年 現在地に移転 4部屋で営業を始める。
2005年 西館建替え

20年以上旅館100選に入選しておりますが、秘訣について教えてください

お客様のニーズは時代の流れとともに多様化し、旅館のサービスに対するハードルも高くなっています。サービスという形のないものを提供するわけですから、どのようにすればお客様に喜んでいただけるかを常に考えています。

当館に宿泊されるお客様は旅館での時を楽しみに来ております。ですからお客様の要望に合わせて対応するように心掛けております。例えば、親密なおもてなしよりプライバシーを重視されるお客様がいらっしゃれば、そっと見守るように接しています。こうしたさりげない「心遣い」を積み重ねることによりお客様の印象は大きく変わってくると思います。

若い従業員の育成にどのような取組みをされていますか

ここ数年は、地元の高校から毎年入社していただいております。昔と比べて一人当たりの仕事量は減りましたが、今の若者にとって旅館で働くことは着物も長い時間着なければならず大変だと思っております。

女将がお客様のお部屋に挨拶する時は、お部屋係は女将の後ろで控えるようにしています。従業員には、着物を着る喜び、楽しみを伝えそして仕事のすばらしさを伝えていきたい。お客様にはしつけの行き届いた旅館であると感じていただけたと思います。

このような積み重ねによって自然に「気働きの心」が身に付いていくものと考えています。

来年、静岡空港の開港が予定されています 外国人旅行者誘致(インバウンド)についての取組みを教えてください

日本を訪れる外国人観光客はこれからも増えていくと思われます。今も外国人観光客だからといって特別なおもてなしはしていません。日本の観光客と同じように浴衣を着ていただき部屋で食事をして日本庭園の散策などを楽しんでいただいております。日本の情緒を味わって日本をもっと知っていただきたいと思っています。心のこもったおもてなしによって言葉ではなく気持ちが通じます。

最初は海外ツアーでお越しのお客様であっても、その方たちの紹介により、お友達の外国の方が直接宿泊にお見えになつたりします。どこでも口コミが一番であると思います。

今後、どのような旅館経営を目指していきますか

時代は絶えず変化しています。その流れに乗ることが大切です。旅館のおもてなしに、始まりはあっても終わりはありません。時代の流れを感じ、おもてなしを進化させながら、お客様の立場で考えたおもてなしを提供する旅館を目指したいと思っています。この心構えを失わなければ旅館の経営は成長できるものと考えております。

伊豆は四季折々の花が咲き、1年中が見どころとなっています。しかし、見どころはあっても見せ方の工夫やそこまでの行き方など、交通の整備やPRがまだ不足しているように思います。伊豆をひとつと考え伊豆全体を回遊してもらうように関係機関全体で考えていくべきではないでしょうか。伊豆全体の活性化のため、これからも夢を語っていききたいと思ます。

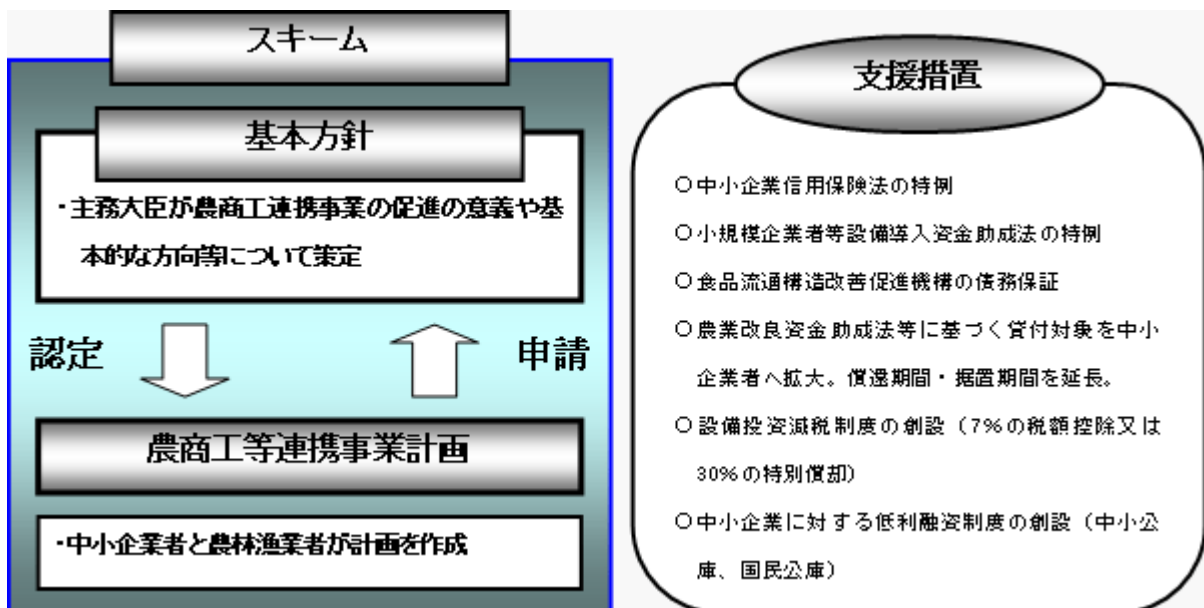


農工商等連携促進法案について

企業規模や業種、地域によって景気に格差が感じられる中、地域が発展するためには、地域経済を支える農林漁業者や商工業等の中小企業者が元気になることが重要とされています。こうした背景から、農林漁業者と中小企業者とが連携してそれぞれの特徴を活かした取組みを支援する施策が検討されています。

具体的には、お互いのノウハウなどを活用して、新商品の開発や新サービスの提供、生産性の向上を図るための新たな生産方式の導入などお互いが創意工夫していく取組みを支援する内容となっています。税制優遇や低利融資など様々な支援策が用意されており、新たな事業を進める上で有利な支援が得られます。

これまで国において進められてきた中小企業者が連携して地域を活性化するという考え方を農林水産業まで広げて進めていくというのが基本的な考え方です。下記に概略を紹介します。



中小企業者と農林漁業者の連携事例

【新たな商品の開発・生産】

- 中小企業者である地元製粉業者と地元生産農家が連携し、栽培の難しい地場産小麦を活用し、高品質な麺を開発。地域ブランド麺として販売、年間約300万食を売り上げ、地域活性化に貢献。

【新たなサービスの開発・提供】

- 中小企業者である旅館業者と地元農家が連携し、新サービスとして減農薬栽培農産物を活用したジャムなどの加工品販売、自然食レストランでの新メニュー、ウエディング事業を始めたところ年間20万人の観光客が訪れ、地域活性化に貢献。

経営者の皆様へ

地域の農林水産品を活かして新たな事業に取組んでみませんか？三島信用金庫では、「経営革新」をはじめとして、国の中小企業施策等を活用した経営支援に取り組んでいます。ご興味のある方は、お気軽に最寄りの三島信用金庫の本支店までお問い合わせください。

指数速報							
No.	主要指数		当月実数	基準月	前月比	前年同月比	
(1)	有効求人倍率	全国	0.97倍	2月	(▲0.01倍)	(▲0.08倍)	
		静岡県東部地区	1.20倍	2月	(▲0.05倍)	(▲0.11倍)	
(2)	電力使用量 (東京電力 沼津支店管内)	電灯	291,873MWh	2月	▲9.44%	14.65%	
		電力	722,770MWh	2月	5.29%	3.36%	
		内大口	401,385MWh	2月	4.50%	2.14%	
(3)	手形交換高 (静岡手形交換所扱)	枚数	286,328枚	3月	1.78%	1.09%	
		金額	422,307百万円	3月	10.88%	3.87%	
(4)	自動車登録台数 (沼津車検登録 事務所管内)	新車	3,908台	2月	34.25%	0.75%	
		中古車	789台	2月	45.04%	7.35%	
(5)	東名高速道路 (利用台数)	沼津 インター分	入台数	510,527台	3月	13.77%	2.07%
			出台数	526,126台	3月	13.93%	0.17%
		裾野 インター分	入台数	227,251台	3月	7.82%	2.47%
			出台数	231,174台	3月	8.54%	3.85%
(6)	企業倒産件数 (負債総額 1千万円以上)	全 国	1,194件	2月	1.70%	8.35%	
		静岡県下	31件	2月	6.90%	40.91%	
		東部地区	12件	2月	▲14.29%	0.00%	
(7)	信用保証協会 (沼津支店管内)	新規保証件数	1,756件	3月	8.46%	▲18.33%	
		代位弁済件数	86件	3月	▲11.34%	▲28.33%	

(8) ゴルフ場利用人員	沼津財務事務所管内	81,712人	2月	▲27.76%	▲22.81%
	富士財務事務所管内	18,829人	2月	▲27.69%	▲15.68%
	下田財務事務所管内	5,500人	2月	▲25.38%	▲7.36%
	熱海財務事務所管内	11,152人	2月	▲10.32%	▲7.32%

データ収集先

- | | | |
|------------------|-----------------|--------------|
| (1) 静岡労働局職業安定部 | (2) 東京電力(株)沼津支店 | (3) 静岡手形交換所 |
| (4) 沼津自動車検査登録事務所 | (5) 日本トールックス(株) | (6) 東京商工リサーチ |
| (7) 静岡県信用保証協会 | (8) 沼津財務事務所 | |

5月無料相談室のご案内(予約制)

相談日	種類	相談員
随時 (本店・支店を巡回しております)	年金相談	当金庫年金担当推進役
5/8(木) 5/23(金)	法律相談	弁護士 望月 保身
5/8(木) 5/20(火)	税務相談	税理士 安田 信保
5/14(水) 5/27(火)		

どうぞ、お気軽にお取引の三島信用金庫・支店までご予約ください。
尚、相談日は受付順にて承っております。ご希望に添えない場合もございます。あしからず、ご了承ください。